

あいあいあい

I eye 愛

2018年
6月号



バイオマス発電所 送電の起点となる鉄塔前にて

生産現場が見える あいコープのでんき

脱原発エネルギーシフト委員長 池田朋子

念願であった、「パルシステム でんき」の発電産地の一つ、岩手県軽米町の山間部にあるバイオマス発電所の見学に行きました。

鶏糞を燃料とした発電所は毎時4千8百kwを供給、約1万世帯の電気を賄える大型プラントです。養鶏業に携わってきた社員が、発電という未知の世界に踏み込み、不安と期待の中パルシステムでんきに送電を始めて約1年半、試行錯誤の日々だったそうです。

バイオマス発電は太陽光や風力と違い安定して24時間発電できることが利点だと思つていましたが、お話を伺うと鶏糞の水分量によって燃焼状態が変わる、2ヶ月に一度は1週間かけて燃焼炉の清掃が必要等、安定供給のための苦労は大変なものでした。

配が無いこと、管理室に並ぶモニターは原発の制御室を思い出させるけれど問題が起きても人の手で制御できることなど、安心感は大きなものでした。

発電所から送られる変電設備の鉄塔には「十文字チキンバイオマス線」と大きく掲げられていて、ここから私たちの家庭に繋がっているのだと感慨深い思いで見上げてきました。

6月はあいコープでの「パルシステムでんき」おすすめ活動も本格的に始動します。消費者として、どのようにして作られた電気であるかを選べるようになったのは喜ばしい事です。内容をしっかり見て選ぶためにも、ぜひお問い合わせください。

今回の見学を通して、電気を作るという事の大変さを忘れず、また再生可能エネルギーの電気だからと安心せず、エネルギーの使い方を考え続けていかなければならないと改めて感じました。

CONTENTS

▶ GM ナタネ発見! ...2
▶ 原木椎茸ツアー報告 ...3

▶ 仙台えんのう倶楽部とは? ...4-5
▶ ケアメイト研修会報告 ...6

▶ おだやかな革命上映会報告 ...7
▶ 生産者さんにあいに行こう! 塚本園の巻 ...8

道端で発見！GM（遺伝子組み換え）ナタネ

2007年からあいコープみやぎが毎年続けているこの調査は、飼料会社のこぼれ種から、知らず知らずの間に自生しているGMナタネを見つけ出し取り除くことで、在来のナタネや菜種科の植物との交雑を防ぐ目的で行われています。また、市民レベルでこのような活動が続けることで、行政や飼料会社にもGMナタネ自生の事実を伝え、対策を促す効果があり、更に消費者がGM食品反対を求めているアピールにもなります。

4月11日の仙台港での調査に引き続き、過去にGM遺伝子組み換えナタネ発見歴のある石巻港にて調査隊が出動しました！

4月26日
GMナタネ調査 in 石巻港



今回は石巻地区委員会と、仙台港の調査にも参加してくださった塩釜の組合員さん、アーダブレインの佐藤圭社長が参加、総勢9名での調査となりました。

結果、出ました！GMナタネ！一発目で！（笑）以前陽性のナタネが見つかったところはプレハブが建っていて、周りには黄色い花が見当たらなかったのに、歩道に一本だけ、見本のような「セイヨウナタネ」が「こよよ」と言わんばかりに凛として咲いていました。早速検査したところ、紫色の試験紙に陽性の2本線！今まで石巻では見つかっていなかった、バスタ耐性の遺伝子を持つGMナタネの発見でした。

（※バスタ耐性IIグリホホナートという除草剤成分をかけても枯れないように遺伝子組み換えされたナタネのこと）

本来、陽性が見つかってはいけませんが、俄然上がるテンション。妙な盛り上がりを見せる調査隊（笑）他にも移動しながら、調査を続けましたが、陽性反応が出たのは最初の1本のみでした。



路上で簡易検査



初のバスタ耐性という、新しい発見。それは、常に新たな自生（汚染）が生まれている証拠です。以前発見されたポイントはある程度除草が行われており、これまで私たちが行ってきた行政への働きかけの結果が表れているとみられます。地道に活動続け、これからもふるさとや大切な植物を遺伝子の汚染から守り続けていきたいと思えます。

理事 辻朗子

委員オリエンテーション報告 2018



あいコープの春といえはここからスタート、の恒例行事「委員オリエンテーション」が4月に行われました。今年は4会場で曜日も4種類設けることで、より多くの人に来ていただくことを目標としました。委員オリエンテーションとは、あいコープの地区委員が地区を越えて交流する機会であり、地区委員ではない組合員の方に「地区委員ってどんなことやってるのかな？」にできる場でもあります。

あいづらんど商品である米粉の焼きドーナツとバスタちゃん牛乳を飲みながらPB商品について学んだり、1年の活動を振り返り＆確認したりしました。今回参加は出来なかつたけれど地区委員に少し興味があるというあなた！いつでもあいコープまでお問い合わせください。



原木椎茸産地見学ツアー 報告

4月22日の日曜日、仙台中心部が羽生結弦さんパレードで混雑する中、バスを北に走らせ登米市東和町の芳賀裕さんの原木椎茸圃場に行ってきました！



歓迎の横断幕と共に迎えて下さった芳賀さんや県・市職員の方々にご挨拶させていただいた後は椎茸の収穫体験をしました。『ママここにあるよー』など子供たちの歓声も聞こえてきました。ホダ木からポコポコ出ている椎茸の可愛いこと！その後の昼食では椎茸の炭火焼と椎茸汁をご馳走になり再び圃場へ！



芳賀裕さん

芳賀さんからは椎茸管理方法や興味深いお話もあり皆さん熱心に耳を傾けていました。最後に参加者から『生産者のご苦労がわかりました、生産者と消費者を繋ぐ交流にまた参加したいです』と感想をいただきました！お天気にも恵まれスタッフの方々のご協力もあり無事に開催することができました。これからも芳賀さんの美味しい椎茸をいただきたいと思えます(^.^)。

理事 太田代一世



次はホダ木にドリルで穴を開けて椎茸の菌を打ち込む植菌体験と、持ち帰り用のホダ木作りをさせていただきました！



ホダ木作り



「大地が育むいのちと水」～未来をつくるのは私たち～シャボン玉フォーラム in 北海道報告



アイスダンス 剣の舞

理事長
高橋千佳

のトークセッションでは、環境を守る活動を進める私達にとつて沢山のヒントと活動の意義を確認することができました。

基調講演は、小野有五氏(北海道大学大学院名誉教授の「歩く・むすぶ・教える・演じる・変える・訴える・イマジン」を基本とした森を守る活動と三膳時子氏(霧多布湿原ナショナルトラスト理事長)による水環境・湿原を維持する地域ぐるみの活動報告でした。後半

オープニングでは札幌大学ウレシパクラブによる「アイヌ古式舞踊」が披露されました。「イランクラブ」というアイヌの挨拶が始まり、会場は神聖な空気に包まれました。蝦夷地から北海道と命名されて150年。アイヌ文化では、自然を敬い、川を神聖なものとし、川を汚す事は、洗濯でも許されなかったそうです。

5月12日、13日の2日間にわたり、全国から約400名が札幌に集い、シャボン玉フォーラムが開催されました。生活クラブ生活協同組合北海道が実行委員会となり全体会と5つの分科会が開催され、内容の濃い時間を全国の仲間と共に過ごしました。

仙台えんのう倶楽部のご紹介

あいコープの産直産地で農作業をお手伝いしませんか

あいコープみやぎは生産者との信頼関係を大切に、地産地消、食の自給と安全を守る産直運動を進めています。そのためには消費者が生産現場を体験することが大切であると考え、組合員が生産者とともに農作業を体験できるイベントを開催しており、『仙台えんのう倶楽部』と協力して運営しています。体験圃場での無農薬で安心安全・健康な野菜作りやあいコープの産直産地での援農活動を、一緒にしませんか？



現役
リタイアされた
元気な男性陣が
大活躍！

畑の交流イベント『畑に行こう！』の様子



主婦や仕事を持つ
パワフルな女性も
活躍中♪

田んぼの交流イベント
『田んぼにいこう！』の様子

仙台えんのう倶楽部の活動内容

- ① あいコープ体験圃場(仙台市若林区七郷)での野菜作り・・・基本火曜日/毎週
- ② あいコープ組合員の田んぼ、畑の交流イベント運営協力…土曜日(年間で活動日設定)
- ③ 産直産地での援農作業…要請により適宜
例えば…野菜苗の定植、除草。りんごや梨の花摘み・摘果。
宮城(七郷、大郷、登米、秋保、小牛田)、山形(天童、大石田)など季節ごとに繁忙期を迎える生産現場で作業します。
生産農家・産地との交流を深めて生協と生産者の信頼関係の構築・強化を目指しています。

現在メンバーは24名。老若男女、皆和気あいあいと農作業に動んでいます。様々な現場を経験することで、作物ができる様子や作業のコツを学んでいきます。



作付計画から担当している
仙台えんのう倶楽部長の井上さん

畑の魅力

「畑の作業は自然が相手ですから、天候や病気、野生生物に大きく左右されて大変なこともありますが、愛情を注いでやれば野菜達はちゃんと応えてくれることを実感しています。土に親しむ喜びはとても魅力的です。」

メンバー大募集！

登録料 5000円/1家族/年
活動日 毎週火曜日

作業はお天気次第などところもありますが、原則として毎週1回火曜日。田んぼや畑のイベントは土曜日開催予定です。詳しくは0120-255-044までお問い合わせください。

みんな初めは畑も田んぼも初心者。作業のコツをイチから教えます！生産者さんならではの裏ワザや採りたての美味しさにも出会えるかも！太陽の光を浴び、土いじりをする日々は健康維持にも役立っています。野菜作りの苦労や楽しさを味わいながら、生産現場の力になりませんか！

仙台えんのう倶楽部一同



体験圃場にある小さめの
ハウスでトマト栽培



『畑に行こう！』の準備
肥料を入れて耕します



至福の時 収穫
スナップエンドウ



作業合間にほっと一息。(七郷)

土に触ると心身ともに癒されます

生産者と勉強会等以外のカチで関わりたいと思った時に「仙台えんのう倶楽部」の存在を知りました。あいコープには組合員が農作業体験できる企画があります。そのための準備をしたり、忙しい時期に生産者の手伝いをしたりと、えんのう倶楽部は組合員活動や生産者を支える大きな存在です。

私は全くの初心者でしたが、まずは即現場！でも実践の中でサポートしていただきながら1つ1つ教えていただきました。土に触ると心身ともに癒された以上癒されず。実になったものを収穫する楽しい事ばかりではありません。種を撒く事がスタートでもありません。種を撒くための作業もあります。私たちの手元に届くまでの背景が分かるとより一層美味しいです！

仙台えんのう倶楽部会員 青木彰子

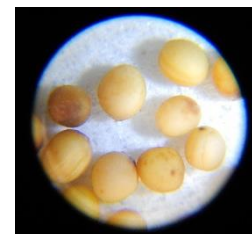
あいコープ食材を味わえるおみせ 粉乃音

仙台市太白区秋保温泉郷からほど近くにある雑穀焼き菓子専門店『粉乃音このね』。雑穀エキスパートでもあるオーナーの杜乃音さんが手がける焼き菓子には、たくさんあいコープ商品が使われています。鎌田醤油の味噌・醤油、花見園の花たまご、平田産業の国産なたね油、などなど。主原料の雑穀には岩手県産農薬不使用のものを使うなど、徹底したこだわりをお持ちです。「毎日食べても体に負担のない、おいしい雑穀のお菓子」は粉乃音オリジナルのもので、たっぷりの雑穀が入っていても食べやすく、来店者はピーターが多いのだとか。一番人気はパウンドケーキ。おススメです。



営業 金・土・日・月・祝 10:00~16:00
仙台市太白区秋保町湯本字木戸保 5-5
(附Piece Craft モデルハウス内)
☎ 022-796-9167

種子(たね)に注目！ これは何のたね？



小さいちいさい黄色のたね。たねの部分加工して食べます。
答えは P6 下段。



誰もが安心して

暮らせる社会を

ジョイケア
第一回
ケアメイト研修会報告

ばい菌は

「つけない」「増やさない」「やっつける」

2018年度第1回目のケアメイト研修会を開催しました。2カ所で開催し合わせて40名程の参加がありました。青葉区保健所の方にお越しいただき、これからの季節に気をつけたい食中毒のお話と手洗いの仕方の実習を行いました。まず、食中毒予防の3つの原則を学びました。



座学の後は
手洗いを実践

の具体的なお話もあり、質問も多くありました。次に手洗いの実習です。チェッカー用のクリームを手に塗り、ブラックライトに当てると塗った部分が白く光ります。石けんを使用して手洗いをし、またライトに当てると、爪や手の甲、手首などが白く、もう一度手洗い！ほとんどの方が2〜3度手洗いを丁寧に繰り返すようやっつけきれいになりました。参加者の方からは、「手洗い、思った以上に汚れが残っていて驚きました。食中毒の時季もこれからとても参考になりました。」「実際に汚れが見えるローション&ブラックライトを使って実習できたので話だけ聞くよりもよく分かりました。実践していこうと思います。」「などの声をいただきました。

ジョイケア担当理事

三浦一枝

まんま通信のある暮らし

あいコープのお料理キット

大試食会を開催

4/24 (火)
泉AB地区
企画報告



「これなら家族にも作れそうね。」

今年2月から新たに供給された「パバツとラクラク」あいコープのお料理キット。開始から3か月、たくさんのお客様が利用して下さっています。量や味がわからずまだ利用していないとの声も。そこでお料理キットの大試食会を開催しました。

今回のメニューは、「塩焼きそば」「じゃがいもと切り干し大根のほっくり甘辛」、「豚肉と野菜の甘酢あんからめ」です。グループごとに3品ずつ作りましたが、どのメニューも添付のレシピに沿って材料を

混ぜていくだけであつという間に出来上がりしました。味はもちろん、量も満足。

参加者からは、手軽で忙しい時には重宝する、これなら家族に調理してもらえなど、これから利用していきたいと言う声が多数ありました。その一方で、量が家族とは合わない、使っている材料をみれば相応だが価格が高くてなかなか利用できない、などの声もありました。

これからも多くの方から愛される商品となるよう、組合員の声が聞ける場を作っていきたいと思えます。

泉B地区担当理事

原子良恵



理事会議事録抄

2018年4月20日(金)

▼2018通常総代会へ上程する事業報告・決算報告及び剰余金処分案の議案を確認した。▼上記を含め第1号〜第5号議案全ての議案を決定した。▼2018組合員活動の年間計画と役割分担を確認した。▼2018事業予算と各部行動計画を承認した。▼「たねとりプロジェクト」「ながめやまツアー」企画書を承認した。

2018年5月8日(火)

▼2018通常総代会のプログラムと役割分担を確認した。▼2018イベント活動展開の方針を協議した。▼「有機原料味噌蔵出しイベント」もつたいない野菜サポーター」企画書を承認した。▼憲法学習会企画書を承認した。

組織概要

(2018年4月分)

【組合員数】	14,499名
【供給高】	193,266千円
【一人実利用高】	5,350円/週
【出資金】	1,104,081千円

●P4の答え 『からし』 あいコープ商品「民田茄子からし漬」に使われているからしは、製造者「月山パイロットファーム」さんが自家採種したものが使われています。編集部

「おだやかな革命」上映会報告

5月13日(日)せんだいメディアテークに於いて、市民団体である「エネシフみやぎ」と共催で渡辺智史監督作品「おだやかな革命」の上映会を開催しました。開場前から多くの参加者が詰めかけ180席が満席になりました。

ツシヨンを行いました。渡辺監督は、震災後の東北をスタートに、再生可能エネルギーで地域振興する姿を追っていくうち、こうした動きが全国に広がっていて、取材のエリアが広がったことを話されました。

映画「おだやかな革命」は、自然エネルギーをはじめとするさまざまなツールを用いて、「本当の豊かさとは何なのか」という問いに答えを見つけようとする各地の人々が地域を振興させるために奮闘する姿を追ったドキュメンタリー作品です。原発事故後に設立された会津電力など、東北も舞台となっており、宮城の私たちに身近で興味を持てる作品でした。

「私たちは、ひっぽ電力のように地域に根差した生産者を「購買の力」で支えることができる立場です。一人一人が映画に出てくるような直接的な活動はできなくても、自分の目で見て選び、そこにお金を払うことで「おだやかな革命」に参加できるのです。それを会場の参加者に呼び掛け、トークセッションは幕を下ろしました。

上映後は、エネシフみやぎの浦井代表を進行役に、渡辺監督、ひっぽ電力、あいコープみやぎのトークセ

「おだやかな革命」は6月15日からは、仙台駅東口の「チネ・ラヴィータ」で一般公開が始まります。今回見逃した組合員さんでもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

左から、鈴木理事、ひっぽ電力金上さん、渡辺監督、エネシフみやぎ浦井代表

脱原発エネルギーシフト委員会
担当理事 鈴木真奈美



私のオススメ商品



私のお奨めはタンポポ村の生ベーコンです。生ベーコンは、豚のバラ肉を燻製した、

本格的なベーコンです。ただ焼くだけでも、生ベーコン本来の塩気で十分味が決まります。ですので、ほうれん草など葉物野菜と炒めれば、一品出来上がり！最初は脂身が多いと感じるかもしれませんが、それがおいしさの秘密です。たまに出る「生ベーコンブロック」がまんま通信に載った時は、サイコロ状に切って冷凍しておいて、パスタやスープなど、使うときに取り出せるので便利です！

事業部 相澤卓也

編集後記

五月後半は各地区で、総代会に向けた議案書説明会が開催されます。一年間の活動と事業をまとめた議案書はそれなりの分量があり、ポイントを絞っても説明するのも聞くのも大変だと思います。しかしあいコープの組合員さんたちは、組合員歴の短い方も長い方も真剣に耳を傾け、質問も厳しい意見もはっきりと出していました。それが出来るのは「自分たちの生協」への信頼と期待があるからこそ。議案書説明会に参加するたびに組合員の熱い想いをしっかりと受けとめ実現する事業を追求していくかと思いを新たにします。

組織運営室室長 豊嶋馨

●機関紙あいあいあいへのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中！

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っくケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 6/12 年金相談**
相談員：社会保険労務士 清野道子氏
相談時間：13:30～15:30
- 6/12 法律相談**
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 6/15 思春期相談**
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30～11:30
- 6/20 子ども相談**
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- くらしの相談**
奇数月に開催。6月はお休みです。

お申込み・お問合せはジョイケア事務局へ



022

284-7277

平日 9:00～17:00

電話相談について

- ▶各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。
- ▶予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア利用状況 (2018年3月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	64件	利用延べ人数	62名
集団託児	20件		
慶弔・出産	16件	◆ケアメイト	
電話相談窓口	0件	稼働延べ人数	75名
計	100件		



● 「田んぼにこころ」年々人気が高まっています。田植えには79名の申し込みがありました。

秘境の茶畑に「ツカさん」あり 塚本園のお茶が無農薬である理由とは

5月9日、静岡県藤枝市にある塚本園さんを訪ねました。

「とにかく日本が好き」とおっしゃる塚本さん。祖父の代から続く茶園を継ぎ、主に奥さまと二人で手入れしておられます。藤枝市は有機の茶園が比較的多い地域とのことですが、昔は有機栽培なんてなかったよというお話に「ではどうして有機を始められたのか」と質問してみました。

「戦争から帰ってきた親父が爺さんの茶園を継いだ時にね、『農薬の匂いが戦争で使われた毒ガスの匂いと同じだ』って言ってね。神経やられるぞ、これはダメだ!って。それで親父の代から農薬は使わなくなった。」

理屈ではなく本能・感覚で農薬を危険と判断したというそのエピソードは、説得力のあるものでした。ただし、有機のお茶栽培は容易ではなく、湿気の少ない山間部などの適地でないとうまく行かないそうです。

また2011年の原発事故は、セシウムを吸着しやすい茶葉の生産者を悩ませました。塚本さんも例外ではなく、泣く泣く樹を刈り込んだそうです。そんな経験も経ながら、大変な苦勞の結果、安全なお茶が私たちの手に届いているという事を実感しました。

取材の最後に、標高600メートルの秘境の茶畑に連れて行っていただきました。桜葉のような香りのする珍しい品種だそうです。葉を一枚噛むと爽やかな苦みが口の中に広がりました。ご友人から「ツカさん」と親しまれている明るい塚本さん。終始笑いの絶えない取材となりました。



塚本園
塚本忠紹さん

今でこそ、お茶を無農薬や有機栽培する人は増えてきましたが、私たちが始めた当時は珍しく、同業者からの嫌がらせもありました。でも私は「土地を汚してはいけません」ということが農業の基本だと思っていますので、化学物質を使わない栽培を続けています。

一般的にお茶の生産者は、少しでも早く、少しでも多く「新茶」を出荷しがります。しかしそれを求めると、お茶の木をいじめる結果になってしまいます。毎年新芽を摘むというのは、木にとって相当なストレスになるので、塚本園では疲れている畑があったら、一年休ませることもあります。また、秋に刈りそろえて翌年の収穫を迎えるのが通常(秋整枝)ですが、お茶の品質を高めるために、私たちは2月下旬から3月にかけて、冬を越して養分を蓄えた木になってから刈り揃えています(春整枝)。この方法だと収量が落ちるのですが、より良いお茶を皆さんに飲んでいただきたい思いで、お茶畑に足を運んでいます。



収量が減っても
樹を大切にす整枝をします



ご夫婦で茶葉の摘み取り作業

Calendar *今後のイベント*

6/8 金 **第30回通常総代会**

場所/ エルパーク仙台 ギャラリーホール
時間/ 9:45~12:00 参加費/無料

6/19 火 **青葉B地区
冷凍食品試食会**

場所/ 青葉区中央市民センター 調理室
時間/ 10:00~12:00 参加費/500円

6/22 金 **太白地区
お料理キット体験&試食会**

場所/ 太白区中央市民センター 調理実習室
時間/ 10:00~12:30 参加費/500円

6/28 木 **石けん環境委員会
エスケー石鹸・石けん学習会
歯医者と言わない
ハミガキ粉の選び方**

場所/ 日立システムズホール仙台 エッグホール
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料

7/4 水 **憲法学習会**

場所/ 日立システムズホール仙台 エッグホール
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料

7/10 火 **種子(たね)上映会
みんなのもの?それとも企業の所有物?**

場所/ せんだいメディアテーク スタジオアター
時間/ 10:00~12:00
参加費/組合員とそのゲスト500円 一般800円

地区委員さん募集中!
一定例会見学も受付中~

地区委員会は

楽しい!
おいしい!
学べる!!

あいコープの仲間だから
本音トークができます。



お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324

Email soshiki@mamma.coop
(担当:組織運営室長 豊嶋)